

吉田区 地域振興策 計画

里地・里山の保全活用

第三回 検討委



吉田区クリーンセンター検討委員会

平成27年7月26日

地域資源掘り出し 仮想MAP



周遊コース
全周約11km

① 泉カントリー倶楽部入り口



②泉カントリー倶楽部



コース内を望めます。

③吉田区集落散歩道入り口



④ 庚申様





⑤縁側喫茶 候補



⑥ 宗像神社



⑦構造改善センター



大型イベント時に利用できます。

⑧ 散歩道



⑨お立ち寄り処



ちょっと手を加えれば茶屋になりそう。



⑩木漏れ日



⑩ 木漏れ日を抜けると・・・



⑪この景色が開けます



⑫ 既にある散歩道



⑬ 土水路



⑭延々と続く谷津田



⑮ 総武カントリーを横切る！



①⑥ 森のアトリエ



①7 オソロク倶楽部



石窯パン
ピザ

⑱ 柏木台青年館脇の古木



①9 総武カントリー杉並木



①9 プレイヤーを望みながら散歩



②0 松崎台公園



②0 松崎台公園



ようこそ
松崎台公園



Daichi Uplands
and
Yatsu Valleys

The lay of the land around here is simple. A river has cut a narrow valley into some flat-topped uplands. These uplands are called daichi in the local dialect, and the narrow valleys are called yatsu. Unusually the yatsu valleys branch out into complicated patterns. Matsuzaki Park is located along the side of a yatsu valley that is shaded like a steep S-curve. The park includes a part of the yatsu valley floor, with ponds and lawns, and the heavily forested steep slope between the valley and the daichi.



水と森 Water & Woodlands

Here is an enchanted land of water and wood. Enjoy a short stroll around the ponds and lawns on the valley floor, or trace the changing seasons in the woodlands along the steep slopes. Also use this park as a base for exploring the surrounding countryside.

ここには水と森の魔法の国があります。池の周りを散策し、高原面に覆っている雑木林で四季の移り変わりを感して、楽しんでください。また、この公園を海田の里山の探検基地に使っても良いかもしれません。




台地と谷津

この付近の地形は単純で、見ればすぐ分かります。平たい台地と、それを縦横に削み込んでいる谷津の二種構造からなっています。台地のことは「台地」、狭い谷津のことを「ヤツ」(谷津)と呼んでいます。上流の谷津は複雑に分かれていて、色々な面白い形をしています。松崎台公園は台地の縁の部分を切った谷津によって造られています。公園は谷津の縁と、台地と谷津の間の急斜面からなり、景観豊かな、自然に富んだ場所になっています。



WELCOME
to the Park




Matsuzaki Park is a beautiful spot for a stroll. The park is located in the heart of the Yatsu Valley, a narrow valley cut into the surrounding uplands. The park features a variety of ponds and lawns, and is surrounded by lush forests. It is a great place to enjoy the changing seasons and the beauty of nature.

Matsuzaki Park is a beautiful spot for a stroll. The park is located in the heart of the Yatsu Valley, a narrow valley cut into the surrounding uplands. The park features a variety of ponds and lawns, and is surrounded by lush forests. It is a great place to enjoy the changing seasons and the beauty of nature.

21 松崎台公園



22 松崎地区の谷津田



23 松崎地区の谷津田



24 毘沙門天



25 松崎から望む候補地



地域資源掘り起こしの課題



<ソフト>

- 既存資源に焦点を当てる。
- 散歩コース、サイクリングコースなどパッケージ化してPRする。
- もっともお金のかからない方法。

<ハード>

- コース内の道路整備、トイレ、木道など必要によって整備する必要がある。
- 『おもてなし』の縁側喫茶、茶屋などを工夫する必要がある。

蛍自生の試みの基本



- 栄養の源であるはずの山は、植林で広葉樹から杉、檜などの人工林に変わり、山を手入することなく放置された。本来、山は大切な水がめであるべきなのに私たちは、山の大切さを忘れていた様に思われる。
- 河川の掃除は、土砂やヨシを取り除くだけでなくゴミを拾ったり枯れ草を刈り取ってヨシや川沿いの植物を大切にすること。ヨシは、水に含まれた窒素やリンを吸って浄化し洪水時水の流れを緩やかにして魚や水中生物を守る。
- 農薬が川に流れ込むと生物が死んでしまう。病虫害、雑草駆除など大量に農薬の散布をしない。一度悪くなった環境が元に戻るには長い年月がかかる。
- 微生物やバクテリアのはたらきを忘れがちだが、自然界の大掃除をしているのは彼たち。カワナやホタルの幼虫を放流する前に微生物やバクテリアのはたらきを学びましょう。
- 田んぼへ水を入れるためにビニール系の肥料袋やショッピング袋などを使って川をせき止めているところをよく見かける。洪水でこれらの袋物が流されると川の景観が悪化、水質も悪化させる原因になり、餌と間違え食べて死ぬ生物がいることも報じられている。ビニール系の袋物は川に流れても分解しない。川をせき止める時は石や草などを使い、たとえ、流されても自然界に悪影響のないようにしましょう。
- 多品種の生物が共存でき、子供たちが遊べる水辺づくりが必要です。

蛍自生を試みるとすれば？



このあたり？
＜理由＞
水源が良さそう？
岩戸、草深の里山
保水、湧水が水源
と思われる。

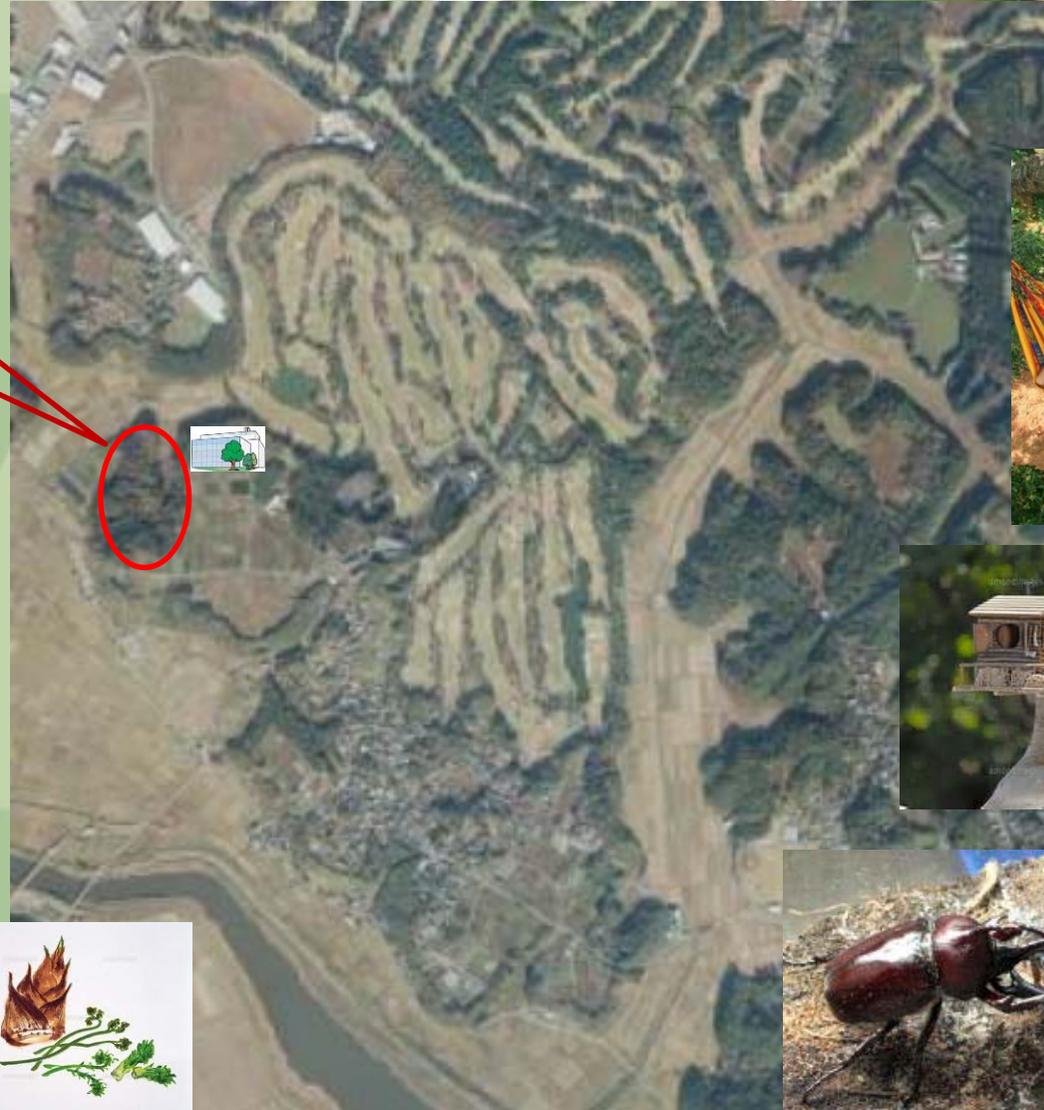
蛍自生が実現したとしても利用価値を見いだすことが難しい。蛍は自身の発光でコミュニケーションをとり、子孫を残す。よって人工の光は禁物。蛍観覧は当然夜間なので、どう観覧環境を設定するか？



市民の森・森の畑 構想



このあたり？
<理由>
全て見渡しても候補はここしか無い。



バイオトイレの例
周遊コースにも必要



小魚の釣り堀、木道、東屋



このあたり？
<理由>
水源が良さそう？
里山保水、湧水が
水源と思われる。
調整池を兼ねる。

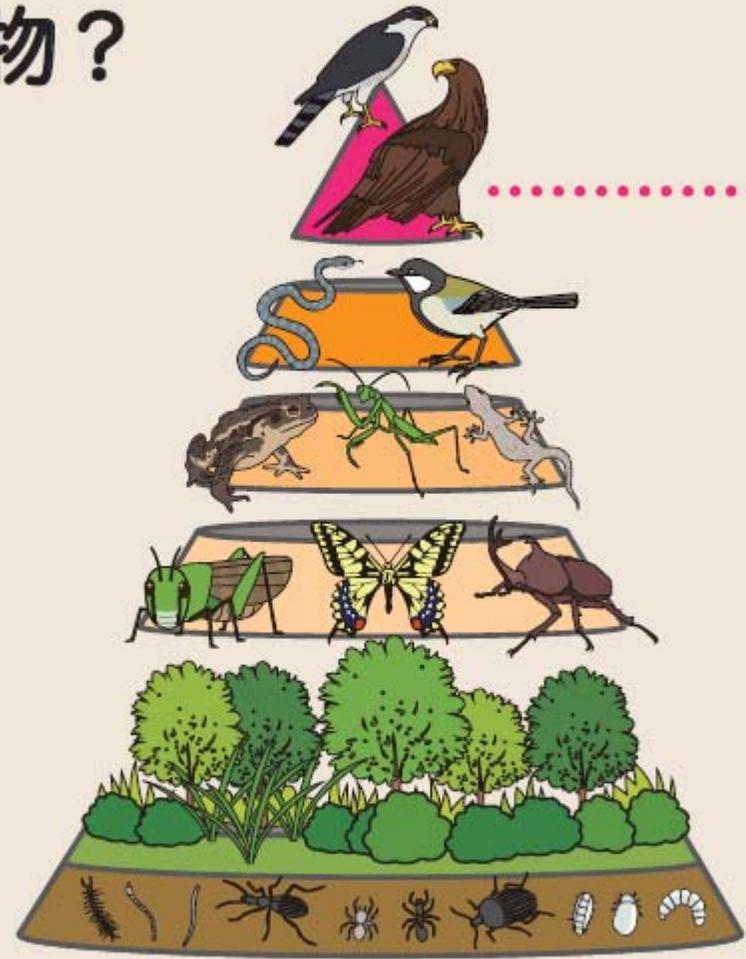


猛禽類の営巣場



猛禽類ってどんな生き物？

ワシやタカなどの猛禽類は生態系ピラミッドの上位に位置する種であり、生息する地域が豊かな自然環境と生物多様性を形成していることを示す、象徴的な動物です。個体数は少なく、近年の開発事業によりさらに減少しており、絶滅危惧種に指定されています。豊かな森を守るにはこのような生態系のバランスを保つ必要があります。



生態系ピラミッド

猛禽類の営巣場



建物・煙突とも
カントリーに溶
け込むデザイン。
建物煙突壁面に
下の様な仕上げ
加工施す。



- オオタカの気持ちになっ
てみて、営巣したいと思
う外観イメージ

**掘り起こすとあるもんですネ。
貴重な自然資源**

